

# チャペル週報

No.25

2022.12.12~12.16

それでは、尋ねよう。彼らは聞いたことがなかったのだろうか。もちろん聞いたのです。「その声は全地に響き渡り、その言葉は世界の果てにまで及ぶ」のです。

(ローマの信徒への手紙 10章 18節)



KWANSEI GAKUIN MAIN ENTRANCE.

門正院學西關

正門より甲山を望む (西宮上ヶ原キャンパス 1930年頃)

関西学院宗教センター

## クリスマスを迎える心の準備

松本 真

今年も、もうすぐクリスマスがやってきます。関西学院幼稚園でも、聖書の話に耳を傾けながらクリスマスの意味を考えています。年長児は11月半ばから降誕物語を聞いて、神様の恵みや、喜びの訪れをみんなで分かち合うために何ができるのかを考え、クリスマス・ページェント(聖劇)でメッセージをみんなに伝えようと礼拝をしたり、大切な家族のためにプレゼント作りをしたりして過ごしています。子どもたちとのそのような日々は、私自身のクリスマスを迎える心の準備のときにもなっております。

ある日、礼拝の中で降誕物語に出てくる羊飼いのことを考えていたときの事です。羊飼いたちは、焚き火にあたりながらどんな気持ちだったのか、どんな会話をしていたのかを話し合っていました。「羊の体、洗ってあげようか」「オオカミから羊を守ろうね」「星が綺麗だね。流れ星があったよ」など、色々な羊飼いの思いや言葉が出てきました。中には「僕たちの仕事、みんなに信じてもらえないな」「みんなにいじわるを言われて嫌だったな」というものもありました。子どもたちなりに羊飼いが抱えている苦しさや悩みを感じていました。そして、最初にこの羊飼いのところに救い主誕生の知らせが来たということも、子どもたちと共に考えました。

アドベントの日々、なぜイエス様がお生まれになったのか、自分が神様にどれほど愛されているのかを、みんなで共に感じながらクリスマスを迎える準備をしています。

それに加え、毎年、私自身の普段の保育や自分を見つめ直す機会、こんな自分のためにイエス様がお生まれになったのだという思いが新たにされる機会にもなっています。

私が高校三年生のクリスマスのときに教会で受洗をしたとき、牧師先生からお祝いで頂いた本の中に御言葉が添えられていました。

「信仰の導き手であり、またその完成者であるイエスを仰ぎ見つつ、走ろうではないか」

ヘブル人への手紙 12章 2節(口語訳)

イエス様が私たち人間のところに降りてきてくださったように、私自身も子どもたちのところに降りていけるように、イエス様を仰ぎ見つつ、保育をしていく者でありたいです。

クリスマスを迎える心の準備が、幼稚園の子どもたちと過ごす中で与えられていることに感謝したいです。

(関西学院幼稚園)

## チャペルアワー スケジュール

西宮上ヶ原キャンパス、西宮聖和キャンパス・・・10:30-11:00  
神戸三田キャンパス・・・10:40-11:10

12/12 月

神 吉川 祥平(神学研究科 M2)  
経 李 相勲(宣教師、経済学部専任講師)  
人 松岡 克尚(人間福祉学部教授)  
建 千東 史和(西宮クロスロード教会牧師)  
聖和 アドベント礼拝 手良村・波田埜クラス

13 火

神 秋山 仁(日本福音ルーテル教会釜ヶ崎ディアコニアセンター喜望の家)  
文 Andreas Rusterholz(宗教主事)  
社 定年退職者による最終チャペル講話 田中 耕一(社会学部教授)  
法 浅尾 昂司(教材開発室)・坂井 祐介(法学部4年)  
経 定年退職者最終講話① 桑原 秀史(経済学部教授)  
商 木原 桂二(宗教主事)  
国 Christian M. Hermansen(宣教師、法学部教授)  
理・工・生環 前川 裕(宗教主事)  
総 インドネシア交流セミナー2022 参加学生  
教 原田 大介(教育学部教授)

14 水

神 クリスマス礼拝 森本 典子(神学部専任講師)  
社 クリスマスを前にして⑥ Hans Peter Liederbach(社会学部教授)  
法 Christian M. Hermansen(宣教師、法学部教授)  
商 木原 桂二(宗教主事)  
人 人間福祉クリスマス(18:20~19:20)  
国 李 恩子(宣教師、国際学部教授)  
理・工・生環 中井 直正(理学部教授)  
教 梶原 直美(宗教主事)、教育学部生有志

15 木

神 大仁田 空(神学研究科 M1)  
文 Andreas Rusterholz(宗教主事)  
社 ウクレレでクリスマスソングを Vivian Bussinguer-Khavarri(社会学部准教授)  
法 井上 智(宗教センター宗教主事)  
経 学期末を控えて～ 卒業を迎える学生を覚えて～ 小林伸生(経済学部学部長)  
商 永田 修一(商学部准教授)  
人 橋本 直子(人間福祉学部准教授)  
国 Chapel in English Markane SIRASEUTH(国際学部・英語常勤講師)  
総 Bridge for Children, KGU  
聖和 聖和短期大学クリスマス礼拝

16 金

神 吉澤 和海(神学部4年)  
文 Chapel in English Andreas Rusterholz(宗教主事)  
経 J.W. ランバス宣教師没後130年を覚えて 舟木 讓(宗教主事)  
院 アドベント③ Christian M. Hermansen(宣教師、法学部教授)  
理・工・生環 大宮 有博(法学部宗教主事)

---

◇ランバス早天祈祷会 毎週金曜日 8:10~8:30 ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)  
12月16日(金)クリスマスの賛美歌を歌おう 水野 隆一(神学部教授)  
毎週金曜日、各テーマに沿ったお話を聞き、参加者で祈りを捧げています。学生・教職員の方々に開かれた祈祷会です。ランバス礼拝堂とZoom併用で実施しておりますので、ぜひご参加ください。  
Zoomでご参加希望の教職員・学生の方は、宗教センター(shukyocenter@kwansei.ac.jp)へ  
①メールアドレス②お名前③所属④関学との関係(学生等)をメールでお知らせください。

---

### ●院長室から発信！ビデオメッセージ「風に思う」配信のご案内

院長室からのビデオメッセージ「風に思う」の配信が始まりました。毎回、聖書の言葉を取り上げ、それが今を生きる私たちに何を語るか、短くお話しします。キャンパスの美しい風景と合わせて、関西学院の中心となる精神に触れてください。



(月2回程度で更新されます)

<https://ef.kwansei.ac.jp/about/kazeniomou>「風に思う」関西学院 院長室からのメッセージ(HP)

### ●「関西学院クリスマス礼拝—音楽で祝う降誕—」のご案内

関西学院最大のクリスマス行事として1976年から開催しています「関西学院クリスマス礼拝」が3年ぶりに従来の規模で開催出来る運びとなりました。是非ともご参集ください。

(礼拝後、中央芝生でのキャロリングも復活いたします!)

日時：2022年12月15日(木) 16:30開場 17:10開始 18:30終了

会場：関西学院中央講堂~中央芝生

内容：礼拝・・・聖書朗読と音楽で綴る降誕物語とクリスマスメッセージ

キャロリング・・・礼拝後に中央芝生の時計台前で輪を作り、

キャンドルを灯してクリスマスキャロルを歌います。

合唱：聖歌隊、グリークラブ、ウィメンズ・グリークラブ、エゴラド、高等部グリークラブ、  
中学部グリークラブ、KG合唱の会、ベーツホールクワイア

演奏：ハンドベルクワイア、応援団総部吹奏楽部

主催：関西学院 企画・構成：宗教センター

問合せ：宗教センター tel.0798-54-6018 <入場無料/予約不要>

### ●「関西学院クリスマス at ザ・シンフォニーホール」チケット販売のお知らせ

3年ぶりに関西学院最大のクリスマス行事が大阪のザ・シンフォニーホールで開催されます。参加費(入場料)は宗教活動委員会を通して関連団体に献金させていただきます。

日時：2022年12月20日(火)

17:30開場 18:30開始 20:50終了

会場：ザ・シンフォニーホール(大阪市北区大淀南2-3-3)

内容：第一部・・・聖書朗読と音楽で綴る降誕物語とクリスマスメッセージ

第二部・・・学院の音楽団体とゲストによるクリスマスコンサート

参加費：2100円 当日座席指定(16:30より座席券と交換)

チケット販売

\*関西学院大学生協 tel.0798-53-5150(NUC, KSC, NSCで販売)

\*チケットぴあ Pコード 226-572

\*ぴあ取扱いのコンビニエンス・ストア：

セブン・イレブン、ファミリーマート

\*ザ・シンフォニーチケットセンター tel.06-6453-2333(火曜定休)

(ザ・シンフォニーホール内)

主催：関西学院

共催：関西学院後援会・関西学院同窓会

問合せ：関西学院宗教センター tel.0798-54-6018

## ●関西学院会館ベーツチャペル日曜礼拝

授業期間中の第二・第四日曜日（原則）の午前10時から関西学院会館ベーツチャペルでは日曜礼拝を行っております。

どなたでも（クリスチャンでなくとも）ご参加できますのでどうぞお越しください。

2023年1月8日（日）、22日（日） 10:00～11:00

## ●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急大阪梅田駅から徒歩すぐ、アプローズタワー14階の大阪梅田キャンパス（1405教室）では、大学院授業期間中の月1回木曜日にチャペルアワーを開催します。

【どなたでもご自由にご参加ください。】

2023年1月12日（木）17:50～18:10 井上 智（宗教センター宗教主事）

## ●ボランティアに関心がある皆さんへ（ヒューマン・サービス支援室からお知らせ）

単発のボランティアや継続して関わるボランティア団体・サークルの紹介をしています。

[ボランティア参加までの流れ]

[https://www.kwansei.ac.jp/c\\_volunteer/c\\_volunteer\\_m\\_001740.html](https://www.kwansei.ac.jp/c_volunteer/c_volunteer_m_001740.html)

[相談予約・お問い合わせフォーム]

個別にボランティアの紹介や相談対応をしています。

<https://onl.tw/UBvnyqX>

## ●CD・DVDライブラリー利用について

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。

本学学生及び教職員（学生証または身分証明書必要）であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。

## ●盲導犬育成のためご協力をお願いします

関西学院宗教活動委員会は、目の不自由な方々の社会参加促進を願い、社会福祉法人「日本ライトハウス」の募金活動に協力しています。吉岡記念館事務室はじめ各学部カウンターに募金箱を用意しておりますので皆様の温かいご協力をお願いいたします。

## ●「チャペル週報」のバックナンバー（2005年以降）は下記で閲覧できます。

URL : <https://www.kwansei.ac.jp/about/chapel/weekly/>

関西学院宗教センター

<https://www.kwansei.ac.jp/about/chapel/>

